

従業者向け 自己評価表集計結果

○…できている ×…できていない △…わからない

NPO法人あすみ会 オンリーワン

		チェック項目				改善点・工夫している点
			○	△	×	
施設の整備	①	活動室の広さは適切であるか	8	4		狭い場所ではないが、時に密になってしまうことがある。換気を積極的に行い、できるだけ密を避けていく。
	②	支援員の配置人数は適切であるか	7	5		利用者の男女比率と支援員の男女比率が違うため、どうしても低学年の男性利用者に女性支援員がつかなくてはいけない状況がまだある。完全同性介助を目指していく。
	③	子どもにとって危険が伴うような施設や備品の損壊、故障等がないか	9	3		5Sの徹底はまだ完全ではなく、修繕を重ねている。家具等も危険のないように工夫をさらにしていく。
	④	ガラスの飛散が防止されているか	7	3	1	前年度に続き、今年度も飛散防止シートは貼ることができなかった。今後検討していく。
	⑤	行方不明や不審者侵入を予防する対策がなされているか	10	2		玄関の鍵は外からも内からも鍵式にしている。支援員同士必ず鍵の確認をするようにしており、声を掛け合うようにしているが、保護者が出入りする時間帯などはカギのかけ忘れ等があるときもある。今後さらに気を付けていく。
活動の整備	⑥	虐待防止マニュアルの徹底がなされているか	11	1		虐待防止研修を行い、マニュアルを全支援員に配布したため、前年度より認知が広がった結果となった。今後は危険管理マニュアルについても研修を行っていきたい。
	⑦	危機管理マニュアルの徹底がなされているか	7	5		
	⑧	避難訓練を定期的に行っているか	12			年に3回、地震想定、火事想定、地震→火事想定と行っている。利用者の参加曜日が違うため、1週間かけて行っている。支援員全員が避難訓練において迅速な行動ができるよう、今後も継続していく。
	⑨	個人情報の取り扱いに十分配慮しているか	11	1		各々の個人情報に対する意識は徹底されてきているが、まだ完全ではないと感じている支援員がいる。ブログなどへの写真掲載は年度初めに必ず同意書を交わすようにし、配慮するようにしている。
	⑩	出勤時には活動に入れる状態であるか	10	2		出勤時間ギリギリになってしまう時があるが、概ねミーティング時には全員がそろい、各自個別ファイルの確認をする時間が取れている。「わからない」がなくなることを目指す。
	⑪	子どものイレギュラーな様子やヒヤリハットは責任者に伝え、かつ全員に周知しているか	9	3		出勤頻度の低い支援員はヒヤリハットファイルに目を通すのが遅くなってしまうこともあるが、利用者の日々の変化は必ず個別ファイルや活動ファイルに記載し、周知するようにしている。「わからない」が3名いるため、来年度は改善を目指す。
	⑫	活動前に記録を必ず確認しているか	9	3		声を掛け合い、必ず目を通すようにしている。また、最新の状態で気になることなどは直接活動前に担当の支援員に伝えている。
	⑬	個別支援計画書について話し合い意見を交わし合っているか	7	5		月2回全体ミーティングとして2時間ずつのミーティングを行っている。参加者が増えるよう今年度から2度に分けて実施。それだけでは明らかに時間が足りていない。支援の方法やひとりひとりのことを掘り下げていくともっと話し合う必要があると感じている支援員も多い。今後改善していく。
	⑭	子どもの気持ちに寄り添っているか	11	1		
	⑮	子どもの行動、言動を決めつけていないか	11	1		
	⑯	支援方法に迷った時に他の支援員や責任者に相談ができているか	9	3		

実践的な力量の向上	⑰	子どもが自らやろうとすることを邪魔していないか	8	4		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も新しい支援員が増え、日々支援方法に迷いや反省があることがうかがえる。話し合いや意見交換、共有の場をさらに増やしていく必要がある。 ・「かもしれない」と利用者の気持ちを考えるが故に自身の支援方法があっているのか不安になる支援員が多くいることを「わからない」と答えた人数が表している。不安や心配を取り除きつつ、利用者との関係を構築していく重要性を今後も共通認識していく。
	⑱	踏み込みすぎではないか（適切な距離感？）	7	5		
	⑲	気持ちの育ちはその子固有のペースであることを理解した上で支援にあたっているか	11	1		
	⑳	学校で頑張ってきていることを忘れずに支援しているか	11	1		
	㉑	「共に楽しむ」ことを意識しているか	12			
	㉒	子どもの成長が見えているか	12			
	㉓	定期的話し合いの場を設け、「子どもを理解する」ことを深めているか	11	1		
	㉔	外部の学習会や研修に参加したり、本を読んだりして見識を高めようとしているか	7	5		
保護者との関係づくり	㉕	子どもが入会の際、運営規程や活動内容、利用者負担について丁寧に説明対応しているか	8	4		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者は必ず保護者さんのお迎え時にその日の活動の様子等を直接保護者さんに伝えるようにしている。利用者の成長と一緒に考え、応援できる存在になれていることが保護者アンケートでも結果として出ている。今後もその関係が続けられるようにしていく。 ・コロナの影響で保護者会やイベントが中止となってしまったため、交流の機会を作ることができなかった。 ・入会時の手続きや苦情の担当は施設長のため、数名の支援員は△ではなく、△をつけた結果となった。事業所としてきちんと行えているかどうかは各支援員も認知していなくてはいけないことのため、改善していく。
	㉖	保護者の表情が見えているか	10	2		
	㉗	丁寧に対応しているか	11	1		
	㉘	面談やお迎え時のお話を通して子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	10	2		
	㉙	保護者に子どもの様子を報告する機会を作っているか	11	1		
	㉚	苦情などの意見が寄せられたときは迅速かつ丁寧に対応しているか	9	3		
	㉛	保護者同士や保護者と支援員の交流が深まるような機会を設けているか	6	4	2	
関係機関との連携	㉜	相談支援事業所や学校と連携がとれているか	8	4		<ul style="list-style-type: none"> ・連携は各関係箇所にもっと積極的に行っていく。まだ不十分である。
	㉝	学校の行事や下校時間などを把握・確認しているか	10	2		<ul style="list-style-type: none"> ・イレギュラーが多かった今年度は混乱があった。そんな中でも急な変更等は保護者さんからメール等で知らせていただいた。
	㉞	地域住民に活動を理解してもらうための手立てをとっているか	8	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の方とは利用者の手本となるように支援員全員が挨拶をしている。今年度は初めてのイベントも開催した。
	㉟	周辺や関係機関の会議や連絡会に参加して情報を共有しているか	7	5		<ul style="list-style-type: none"> ・作業所連、放課後連に参加している。昨年度から市内の放課後連も立ち上げたが、コロナの影響で1度しか集まれない。機会があれば積極的に参加していく。